



Press Release

オルガノ株式会社
問合せ先

〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
水インフラ・エネルギー本部 環境事業部 新田 (TEL.03-5635-5180)
経営統括本部 経営企画部 竹井 (TEL.03-5635-5111)
Eメール : info@organo.co.jp

2015年12月22日

紫外線照射装置 JWRC 基準適合認定を取得 ～小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置を拡販～

オルガノ株式会社（東京都江東区、代表取締役社長：鯉江泰行、以下「当社」）は、平成27年12月7日付で、公益財団法人水道技術研究センター（JWRC）より浄水用紫外線処理装置「WUVシリーズ」の紫外線照射装置 JWRC 適合認定※（以下、「本認定」）を取得しましたのでお知らせいたします。

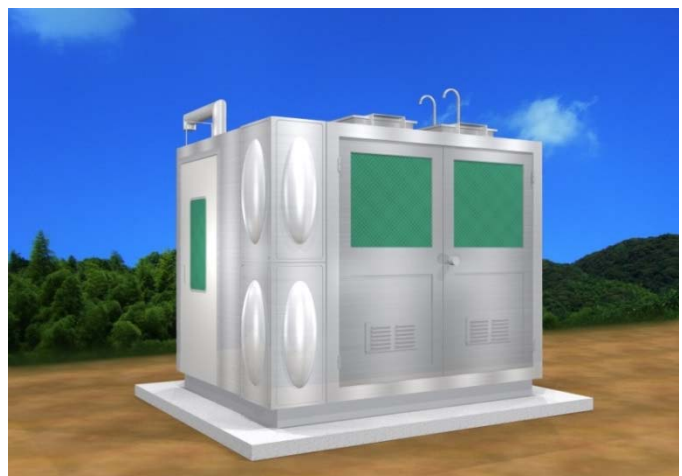
認定対象装置型式 : WUV-01、WUV-03、WUV-07
認定登録番号 : 紫適認第20097号
認定年月日 : 平成27年12月7日

当社は「WUVシリーズ」の紫外線照射装置 JWRC 適合認定を取得したことにより、この紫外線処理装置を組み込んだ「小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置」の拡販を進めます。

【小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置の概要】

水道原水に含まれるクリプトスピリジウム等の耐塩素性病原生物対策のため、近年浄水施設への紫外線処理装置の導入が進められています。

当社の「小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置」は、ステンレスパネルタンクの製造を手掛ける森松工業株式会社（岐阜県本巣市、代表取締役社長：松久晃基）と共同開発したパッケージ型浄水用紫外線処理装置です。紫外線処理装置には低圧の紫外線ランプを使用し、自動洗浄機能を搭載しています。山間部などで敷地が狭く、クリプトスピリジウムによる汚染の恐れがある地下水などを水源とする小規模水道施設（給水人口が数百人程度）向けに、計4機種ラインナップを取り揃えています。



＜小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置の主な仕様＞

型式	処理水量 [m ³ /日]	紫外線ランプ 系列数	ユニット寸法 W×L×H [mm]	次亜注入設備 (オプション) 付きユニット寸法 W×L×H [mm]	メイン 配管 取合口径
SU-WUV-01-1	100	1 系列 (予備系列無)	1500×2000×2150	3000×2000×2150	50A
SU-WUV-01-2	100	2 系列	2500×2000×2150	4000×2000×2150	50A
SU-WUV-03	300				65A
SU-WUV-07	700				100A

【小規模水道向けパッケージ型紫外線処理装置の特長】

- ・ 設置工事の簡素化
ステンレスパネルタンクと紫外線処理装置がワンパッケージとなっているため、現地での組み立てならびに建屋の建築が不要で、現場工期の大幅な短縮が可能です。
- ・ コンパクト・低コスト
ムダなスペースを排除したコンパクトな設計。4 トントラックにて運搬でき、設置後の移設も可能です。従来装置に比べて約 30%のコストダウンを実現しています。
- ・ 維持管理が容易
操作は全自動で無人運転が可能。またステンレスパネルの採用により、外面は塗装補修が不要です。
- ・ 多彩なオプション
凍結防止用パネルヒータ、次亜注入設備、濁度計、残留塩素計など多彩なオプションを用意しています。また多雪地帯での設置にも対応可能です。

クリプトスポリジウムによる汚染の恐れがある浄水場のうちで、対策未実施の浄水場が 1766 施設あると言われております（平成 26 年 3 月末現在、厚生労働省発表データより引用）。当社はその約 70%を占めるとされる簡易水道、専用水道などの小規模水道施設向けに本紫外線処理装置の拡販を進めることで、水道施設におけるクリプトスポリジウム対策を更に推進し、安全・安心な水道水の供給に貢献してまいります。

※ 紫外線照射装置 JWRC 適合認定は、浄水施設に用いる紫外線照射装置を対象に水道技術センターが実施する技術認定です。紫外線照射装置の性能及び品質等の適正化を図り、一定水準以上の紫外線照射装置の水道事業者等への供給及び紫外線処理技術の浄水施設への円滑かつ適切な導入の促進に資することを目的としたものです。

以 上

※プレスリリースの内容は発表時のものです。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。